

# CommonSense

GRAPHIC QUALITY JOURNAL **コモンセンス**

FEBRUARY 1984

## 2月号

WORLD PHOTO REPORT

### ブラジル

最先端企業特別取材

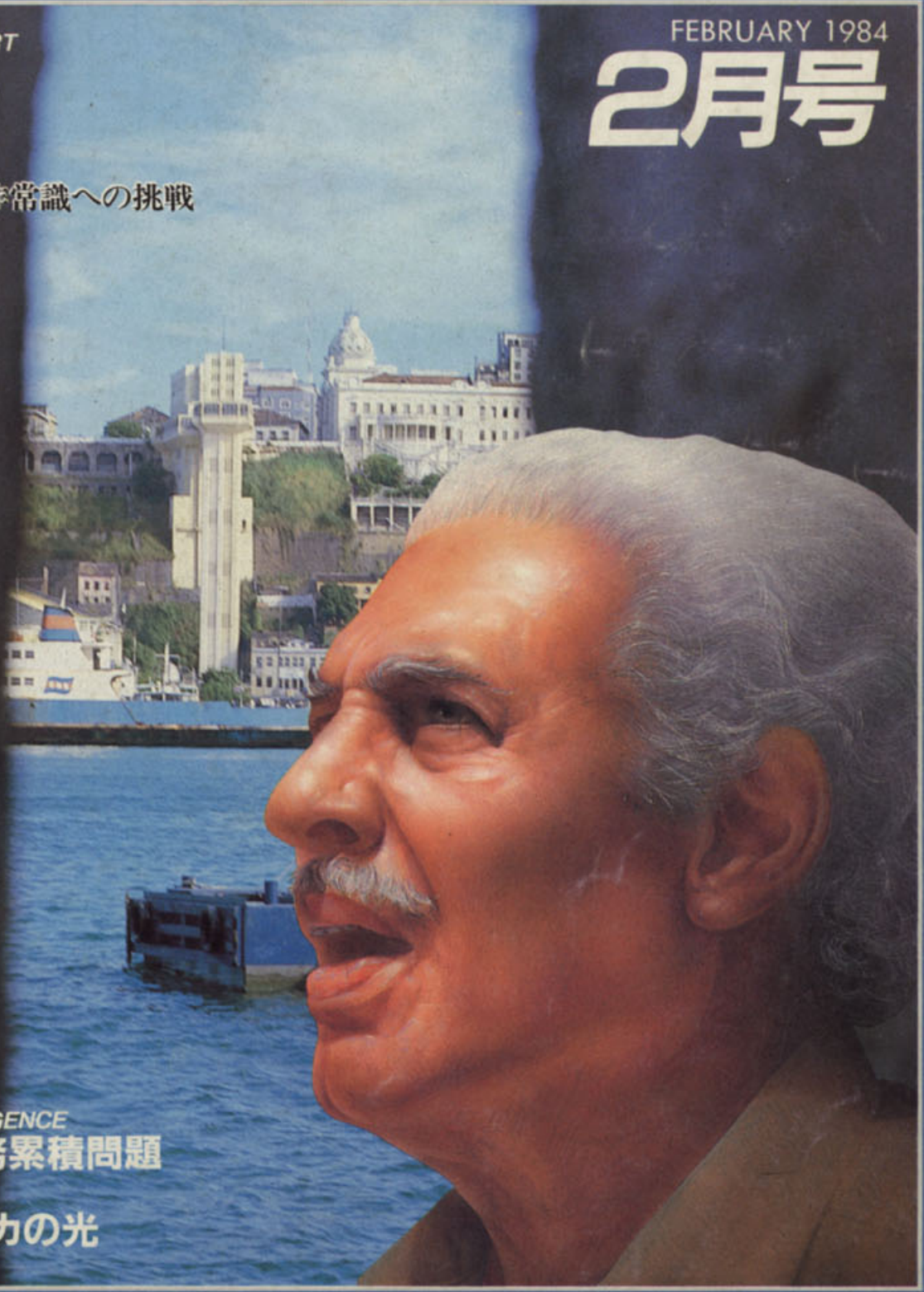
### エプソン

 非常識への挑戦

SPOTLIGHT

### 竹内道雄

東京証券取引所理事長



ILLUSTRATION

### データ通信

RESEARCH & INTELLIGENCE

### 世紀末への債務累積問題

AMERICAN DREAM

### 隠されたアメリカの光



広くブラジル人から「サンバの王様」として親しまれているドリヴァル・カイミは、いわば音楽における人間国宝的存在である。詩人として優れているばかりでなく、作曲の面においても天賦の才能をもち、作曲生活45年の現在までに3,000曲を超える優れた作曲を残している。奴隷の子孫である異人たちの悲惨さを歌ったものが多いが、その特徴はけっして暗いものではなく、常に明るく明日への希望を歌う。自ら作詞し、自ら作曲し、そして自らギターを奏でて歌うカイミは、ブラジルの多くの人たちから「俺たちのカイミ」と呼ばれている。大好きな海に囲まれて海を歌うカイミ。すでに20年にわたってファンであり続けた私と、ブラジル特集が組まれた「COMMON SENSE」に対して、新しくプレゼントしてくれたのが、この特集巻頭に掲げた詩である。曲をつけて今年のヒット曲にするというカイミには、深い人生そのものがにじみ出ている。



